

*more***Trees**[®]

パリと日本の文化をつなぐ『PARISHIKI』のメインプロダクトとして、 more treesの「つみき」が登場します！



建築家・隈研吾氏による「つみき」のインスタレーション(イメージ)

「つみき」が織り成す日本の美で、世界を魅了します

フランス・パリで開催される日本とフランスの文化の新しい祭典『PARISHIKI』に森林保全団体more trees(代表・坂本龍一)の「つみき」が出展します。会場はパリの中でも洗練されたショップやギャラリーが数多く集まるマレ地区に今年1月にオープンした「アトリエ・ブランマン」。日本のモノづくりの技術をグローバルに発信する場として注目を集めるこの場所で、日本を代表する世界的建築家・隈研吾氏がデザインを手がけた「つみき」がイベントのメインを飾ります。会場の壁一面に積み上げられた「つみき」は、その木材の生まれ故郷である九州の山並みをモチーフにインスタレーションを展開。ショーウィンドウでは見る角度によって様々な表情を見せ、来場者を魅了します。世界に羽ばたく「つみき」にぜひご注目ください。

『PARISHIKI』 more trees EXHIBITION

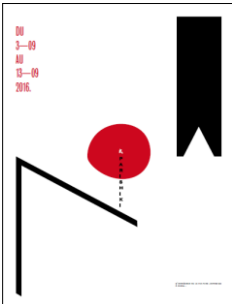
- 開催期間： 2016年9月1日(木)－17日(土) ※日・月は定休日
- 時間： 《火・金》12:00－19:00 《土》11:30－19:30
- 場所： フランス パリ アトリエ・ブランマン
(38 Rue des Blancs Manteaux 75004 Paris)

* 会期中の9月8日(木)19時より、アトリエ・ブランマンにて「つみき」イベントのオープニングパーティーとなるベルニサージュを開催します。会場では日本の文化や食による和のおもてなしをお楽しみいただけます。



会場となるアトリエ・ブランマン(イメージ)

ショーウィンドウからのぞく「つみき」が、街を行き交う人々の目に鮮やかに飛び込んできます。



～日本文化の鼓動をパリで聞く～ PARISHIKI in Paris

日本独自の文化の本質や背景を見極め、追及し続ける「丸若屋」が、今年初めて開催する日仏共同プロジェクト『PARISHIKI』。

新しい文化の生まれる土地パリで、日本の持つ美意識を感じ取りながらも、類を見ないオリジナリティに満ちたクリエイションを生み出す人や場所にスポットを当て、タブロイド紙やイベントにて紹介する新しい企画です。

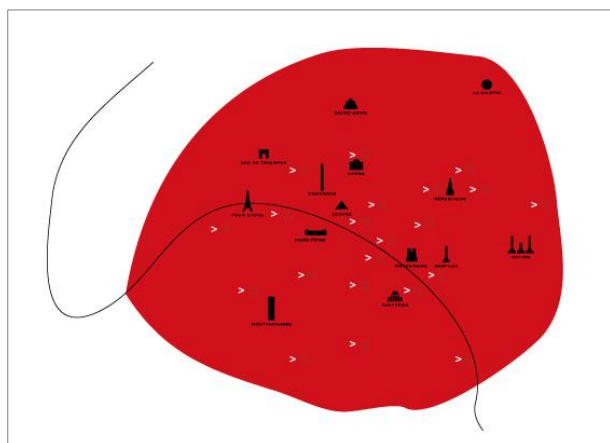
記念すべきタブロイド紙の創刊号には、more treesから「つみき」のデザインを手がけた建築家・隈研吾氏、代表を務める音楽家・坂本龍一の特別インタビューも掲載されます。

『PARISHIKI』は来年以降も継続して開催される予定です。このプロジェクトそのものが日本とフランスを結ぶ新たな文化になる日もそう遠い話ではありません。『PARISHIKI』のスタートにどうぞご期待ください！

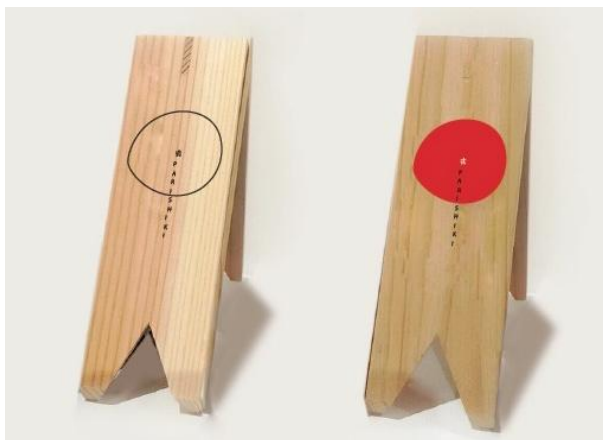
『PARISHIKI』メインビジュアル

【総合問合せ先】 一般社団法人more trees 担当: 河野 TEL: 03-5770-3969 FAX: 03-5770-3896 mail: kohno@more-trees.org
【プレス問合せ先】 株式会社ミルデザイン 担当: 青木 TEL: 03-6434-7589 FAX: 03-6434-7638 mail: press@miru-design.com

『PARISHIKI』を盛り上げる豪華ラインナップ！イベントマッピングはこちら！



数々の一流ブランド店がイベントを華やかに彩ります
 パリの街を代表するショップ、ギャラリー、レストラン等、約30店舗が『PARISHIKI』に参加してイベントを盛り上げます。参加店舗はタブロイド紙に掲載されるほか、会期中には世界各国のアーティストやクリエイター、シェフたちによるイベントやエキシビションの開催も予定されています。



「つみき」のポップアップバナーがパリの街を席卷！

展示会場となるアトリエ・ブランマントのみならず、イベントに参加する各店舗に more trees の「つみき」による『PARISHIKI』のロゴ入りポップアップバナーが登場します。イベントを象徴するツールとしてパリの街をますます活気づけます！

《主な参加店舗／タブロイド紙インタビュー掲載アーティスト》

| | | |
|---------------|-------------------------|--------------|
| ショップ | Astier de Vilette | |
| | Colette | |
| | Merci | |
| | Buly | |
| | Odrantes | |
| | MUJI_1 | |
| | RUE HERALD | |
| | Shopu | |
| | NAKANIWA | |
| | Atelier Blancs Manteaux | |
| | ギャラリー | Musée Guimet |
| | | Idem |
| Perrotin | | |
| Item éditions | | |
| レストラン | Le Clown Bar | |
| | Dersou | |
| | Yen | |
| | Restaurant A.T | |
| | Toraya paris | |
| | Sushi-B Paris | |
| | TOYO | |
| | Abri | |



丸若 裕俊
 (PARISHIKIコンセプトディレクター)



ERIC PILLAULT
 (PARISHIKIアートディレクター)



安藤 桃子 (映画監督)



JULIEN DAVID (ファッションデザイナー)



IVAN PERICOLI &
 BENOIT ASTIER DE VILLATTE
 (Astier de Villatteデザイナー)



関根 拓 (Dersouメインシェフ) &
 渥美 創太 (Le Clown Barメインシェフ)



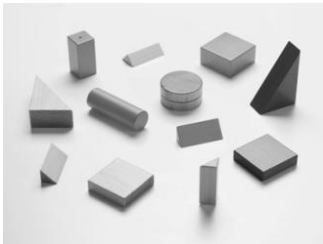
幼い頃つみき少年だったことが、 建築家を志すきっかけになった

隈研吾

「つみき」のデザインを手がけた建築家・隈研吾氏は、幼い頃根っからのつみき少年でした。

『建築を志すきっかけになったのも、子供のころ一人で延々とつみきで遊んでいた体験が大きい。』

木にこだわり、森への想いも深い隈氏と、サステナブルな森の在り方を追い求めるmore treesとの出会いは、必然だったと言えるのかもしれない。



つみき少年だった幼少期

自らを根っからのつみき少年だったと語る隈氏。木への親しみを抱く原体験であるとともに、建築に興味を持つきっかけとなった。



建築家としての木との関わり

建築の世界に足を踏み入れた隈氏は、あたたかみのある木材の建築にこだわり、国内はもとより、海外にまで活動の幅を広げ、世界中から注目を集めている。



more treesとの出会い

国産材の利用不足により森との関係が崩れ始めている現代の日本。木材の有効活用に取り組むmore treesが隈氏に依頼したことで、「つみき」のデザインを手掛けることになる。



「都市と森をつなぐ」

建築家・隈研吾氏の原点である「つみき」が、森と私たちとの関係を見つめなおすきっかけとなり、同時にmore treesの原点である「都市と森をつなぐ」というテーマへとさらなる可能性が広がっていく。

子どもの頃の思い出が、
都市と森をつなぎ、
次の世代へと受け継がれていく



「つみき」の誕生

建築的要素を兼ね備えた「つみき」は、シンプルな山型のピースを積み重ねることで、小さな粒から大きな世界を作り出すことができる。おもちゃやインテリアとして子どもも大人も魅了するアイテムに仕上がった。



次世代を担う子どもたちへ

全国で開催している「つみき」のイベントでは、子どもたちが夢中になって遊ぶ姿が印象的。かつてつみきに夢中になった隈氏の幼い頃の思い出が新たな形に生まれ変わり、次の世代へと受け継がれていく。



職人の手仕事

計算され尽した「つみき」のフォルムには、繊細かつ正確な作業が求められるため、機械での製造ができない。職人の手で一つひとつ丁寧に作られた「つみき」は、木のあたたかみとともに手作りのあたたかみもまた感じられる。



素材へのこだわり

日本一のスギの生産量を誇る宮崎県。中でもmore treesの森のある諸塚村のスギ材はFSC森林認証を取得しており、「つみき」もこの無垢材を使用して作られている。

more trees 団体紹介

more treesとは、「もっと木を」というコンセプトのもと、音楽家・坂本龍一の呼びかけによって2007年7月に設立された森林保全団体です。

日本は国土の約2/3が森で覆われる森林大国でありながら、輸入木材との競争や需要の低下に伴い、林業の衰退が進んでいます。

一方海外では、違法な伐採や火災などによる森林減少が進み、貴重な生態系が失われている地域が多くあるのが現状です。

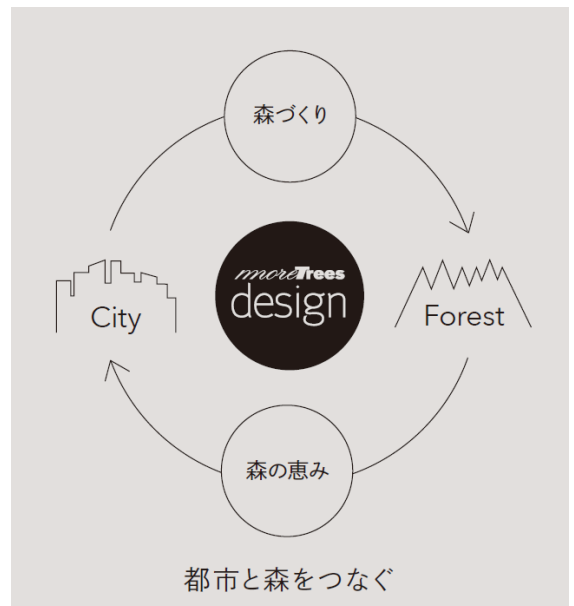
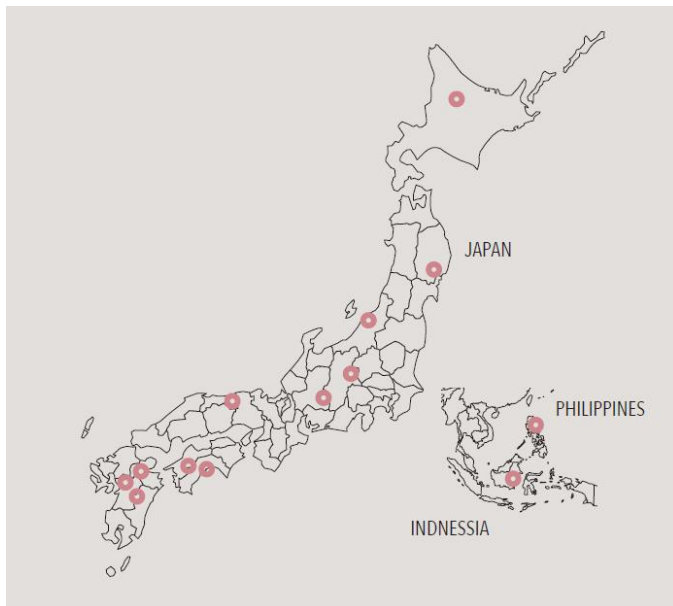
more treesは国内外13か所（国内11か所、海外2か所）に「more treesの森」を展開し、国内では主に人工林の間伐を、海外では主に荒廃地への植林を実施することで、地域の方々とともに、その土地に合った森づくりを推進しています。

森の持つ保水力やCO2の吸収力、生物多様性など多面的な機能の回復を目指しながら、様々な「森の恵み」を活かしたサービスの提供や、クリエイター・職人とともに進めるオリジナルプロダクトの企画・開発なども行っています。

森林を中心とした持続可能な地域社会の再生を目指し、これからも「都市と森をつなぐ」をテーマに活動を続けていきます。



『PARISHIKI』の公式タブロイドには、more trees代表・坂本龍一のインタビューも掲載されます。



国内11か所、海外2か所で「more treesの森」を展開し、地域の方々と協働で森づくりを進めることで、森林と地域のサステナビリティに貢献しています。